

硯フォーラム 講演とワークショップ

テーマ：「土佐硯」を未来へつなぐ—三原村で育まれた地域資源と技術の継承—

日時：2023年2月26日（日）9：30～11：30

会場：オーテピア 高知図書館（〒780-0842 高知県高知市追手筋 2-1-1 4F）

TEL 088-823-4946 関連 HP：<https://otepia.kochi.jp/library/>

オーテピアへのアクセス <https://otepia.kochi.jp/access.html>

参加：会場型（4F 研修室） 予約なし 当日先着 50 名まで 無料

オンライン配信（ツール Zoom） 定員 50 名（申込先着順） 無料

申込先：下記の問合せ先に、高知県内の方は県内用に、県外の方は県外用の mail@ に件名を「土佐硯」、本文にお名前と共に「参加希望」とご連絡下さい。

講演会プログラム：

挨拶 田野正利（三原村村長）

壹岐一也（三原硯石加工生産組合長）

講演 浦本豪一郎（高知大学海洋コア総合研究センター講師）

日野楠雄（文房四宝研究・大東文化大学非常勤講師） 他

（講師は変更になる場合があります）

総合討議 上記講師・三原硯石加工生産組合員

司会・進行 NPO 地域文化計画

ワークショップ：13：00～14：30 5F 高知みらい科学館 実験室 TEL 088-823-7767

土佐硯・硯加工・硯の使用・地質紹介など

主催：三原村・三原硯石加工生産組合

問合せ：県内用〔三原村 担当：田野〕 mail：shinkou@vill.mihara.lg.jp 0880（46）2111

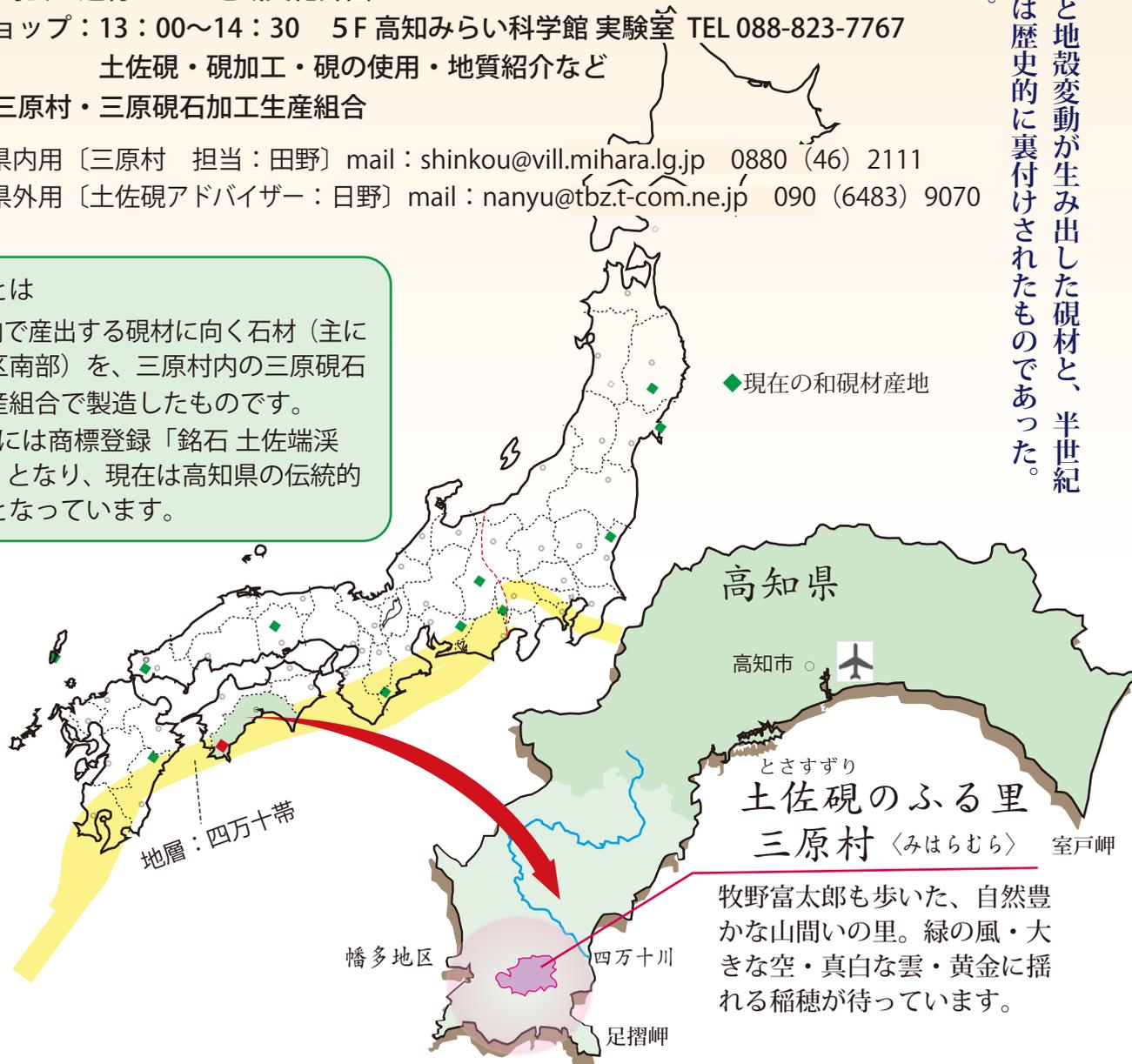
県外用〔土佐硯アドバイザー：日野〕 mail：nanyu@tbz.t-com.ne.jp 090（6483）9070

最新の科学が明らかにする、日本を横断する地層帯と地殻変動が生み出した硯材と、半世紀前に見つかった新坑によって始まった土佐硯は、実は歴史的に裏付けされたものであった。日本の規模で語られる土佐硯の誕生と未来を考える。

土佐硯とは

高知県内で産出する硯材に向く石材（主に幡多地区南部）を、三原村内の三原硯石加工生産組合で製造したものです。

1986年には商標登録「銘石 土佐端溪 土佐硯」となり、現在は高知県の伝統的特産品となっています。



高知県

高知市

とさすずり

土佐硯のふる里

三原村 <みはらむら>

室戸岬

牧野富太郎も歩いた、自然豊かな山間の里。緑の風・大きな空・真白な雲・黄金に揺れる稲穂が待っています。

地層：四万十帯

幡多地区

四万十川

足摺岬